

ご挨拶

一円融合委員会担当
副会長 牧野 澄世



交流・拡大の担当副会長を務めさせていただきます。牧野でございます。昨年度も交流委員会を担当させていただきましたが、残念ながら思い描く活動ができませんでした。本年度は入会2年目の会員が30名弱と大所帯となる委員会です。勇進邁進のローガンを元々WITH/POSTコロナ時代ですが、創意と工夫で交流をし、委員会活動を通じ会の魅力を体感してもらい、委員会メンバーと他委員会のメンバーが体となり共に地域に必要なとされる団体になれるよう委員会活動のサポートをしていきたいと思っております。また11月には関東ブロック大会「かながわ厚木大会」が開催されます。この大会への参画により多くのメンバーと自ブロックとの交流も支援していきたいと思っております。委員会に寄り添い会長を支え笑顔で年度末を迎えられるよう1年間活動していきます。どうぞよろしく御願致します。



会長 石塚 順一

令和3年度会長を務めさせていただきます、石塚と申します。はじめに、コロナ禍、医療をはじめ、各対策にご尽力いただいている方々に感謝を申し上げます。落ち着かない日々が続きますが、青年部会員が、知恵を出し合い、時にはみんなで汗をかき、小田原・箱根の地域を若い力で元気にしていきます。令和2年度の会長を務めあげた大谷真さんは、大きな決断を迫られる場面が多々ありましたが、大きな勇気を持ち、リーダーシップを発揮し、難局を乗り越えました。直前会長の思いを引き継ぎ、受け取った襷の重みを感じながら、新しい時代に則した青年部を、会員の皆様と楽しみながら築いてまいります。一年間、宜しく御願致します。

Keep trying委員会担当
副会長 神尾 隆晴



今年度副会長に任命いただきました神尾でございます。今回ご挨拶を書くにあたり、昨年のおいさつを読み返し、有言実行できていたか検証いたしました。大恩ある大谷前会長より3度目のチャンスをといただき、「大谷会長を支え、守る盾となす」と申し上げたにも関わらず半分も果たす事ができませんでした。勿論大半がコロナ禍の所為とは言え、ふがひなく思っております。そこへ石塚会長より4度目のチャンスをいただきました。大谷前会長が選んだ石塚会長に昨年の分までお任せする所存です。私は研修委員会の担当でございます。

渉外委員会担当
副会長 小関 康一



今年度、副会長を仰せつかりました小関と申します。個人的には副会長も3年目を迎えることとなりました。よろしく御願いたします。本年度は渉外委員会を担当させていただきます。とりわけ今年度は関東ブロック大会を神奈川県厚木市での開催を予定しておりますので、同じ神奈川県内の他YEGと力をあわせて成功に導いていくことはもちろん、小田原箱根地域にあっては同地域の青年団体とも力を合わせて、この地域を盛り上げていく中心になれるよう微力ながら石塚会長を支えていきますので、みなさまも協力力のほどをお願いいたします。

まちづくり委員会担当
副会長 花岡 重徳



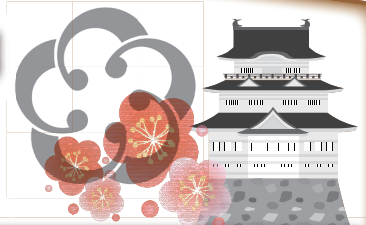
令和3年度まちづくり委員会担当副会長を拝命致しました花岡と申します。まちづくり委員会では5月・9月例会を担当させていただきます。当委員会では、よりよいまちを創造するために、『SDGsと新しい観光資源』をテーマに例会を構築していきます。会員皆様が私たちの地域のことを学び、地域へ貢献し、地域に必要なとされる団体となるよう、委員会メンバーと共に次なる時代への大切な一歩を踏み出したいと思っております。

総務広報委員会担当
副会長 西山 直樹

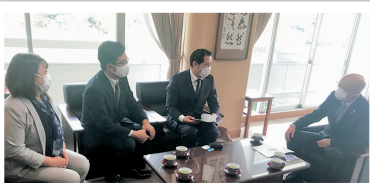


総務広報委員会担当の西山と申します。総務広報委員会では、4月通常総会・10月例会・1月臨時総会・賀詞交歓会および広報紙発行、ホームページ・SNSの運用など、小田原箱根商工会議所青年部の総務広報全般を委員会メンバーとともに担当いたします。一年間宜しく御願いたします。今年度「スローガン」勇進邁進のもと、WITH/POSTコロナ時代における小田原箱根商工会議所青年部について会員皆様と考へ行動し、委員会運営では積極的にチャレンジすることで、商工会議所の一翼を担い、地域社会の発展に寄与できるよう努力してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

小田原市長、箱根町長への表敬訪問



2021年4月16日(金)、石塚会長はじめ副会長にて小田原市守屋市長、箱根町勝俣町長へ新年度のご挨拶に伺いました。令和3年度スローガン「勇往邁進」今だからこそ、次なる時代への大切な一歩「感動を創る」に込めた石塚会長の想いや本年度の取り組みについてご説明させていただきました。守屋市長、勝俣町長からは行政の取り組みや近況などをお話しいただき貴重な場となりました。また、令和2年度に日本YEGが作製した渋沢栄一プロジェクトの絵本を市内、町内の小学校に寄贈させていただきました。今年度も小田原箱根YEG活動を通じて行政と連携し、地域経済の活性化や豊かな郷土を築いていくための創意と工夫に挑戦していきます。



YEGの窓

総務広報委員会の佐藤と申します。本年度、広報紙の担当をさせて頂く事となりました。広報紙の作成について初めての事なので、正直なところ「不安な事」もございますが新たなチャレンジとして楽しんで溢れております。

委員会メンバーと素晴らしい「ザ・青年」を作り上げていきますので是非、皆様毎月の発行期待してください!!

また広報紙内で掲載してほしい内容・企画など御座いましたら出来る限り対応を検討します。ご連絡お待ちしております。

総務広報委員会 佐藤 一貴

◆ 新人会員紹介 ◆

● 入会のきっかけ
様々な業種、年代の諸先輩方との交流を通じて見聞を深める事と、小田原・箱根地域の事をより知りたいという思いで入会いたしました。至らぬ点も多々あるかと思いますが活動を通して地域の発展と活性化のお役に立てよう努めてまいります。

● 事業所紹介
相模肥糧株式会社
当社では有機質配合肥料を中心に製造、販売を行っております。各種肥料の取り扱いやニーズに合わせた肥料製造のご提案を通じて地域の農業に貢献してまいります。

神奈川県小田原市前川405
TEL・04651430131

ひろさわ かつや
廣澤 勝也 さん




新入会員募集 小田原箱根商工会議所青年部(YEG)では、新しい仲間を募集中です!

- 自己研鑽の場が欲しい!**
研修会や会員同士の交流、イベント事業運営などいろいろなYEG活動が自身の成長や自企業の発展へとつながります!
- 地域のことをもっと知りたい!**
地域を担う青年経済人が集うYEGなら多くの地元情報が知れます!
- 地域に貢献したい!**
小田原・箱根が大好き!地域のために活動したい!YEG活動を通じて地域貢献をしませんか?
- 気心の知れた仲間を増やしたい!**
仕事以外でも仲間を増やしたい!最近この地域に転勤された方なども歓迎します!





研修例会 ネイチャーフェスタ 令和3年度 通常総会

入会資格 本青年部の会員は、小田原箱根商工会議所の会員(法人・個人)事業所の経営者、または後継者、社員で満50歳までとします。他、ご相談含め下記までお問い合わせください。

会費 年間 36,000円

お問い合わせは 小田原箱根YEG事務局 TEL: 0465-23-1811
こちらまで→ E-mail: yeg@odawara-cci.or.jp

小田原ちょうちん 製作指導教室

会員一同、新しい仲間を心よりお待ちしております。